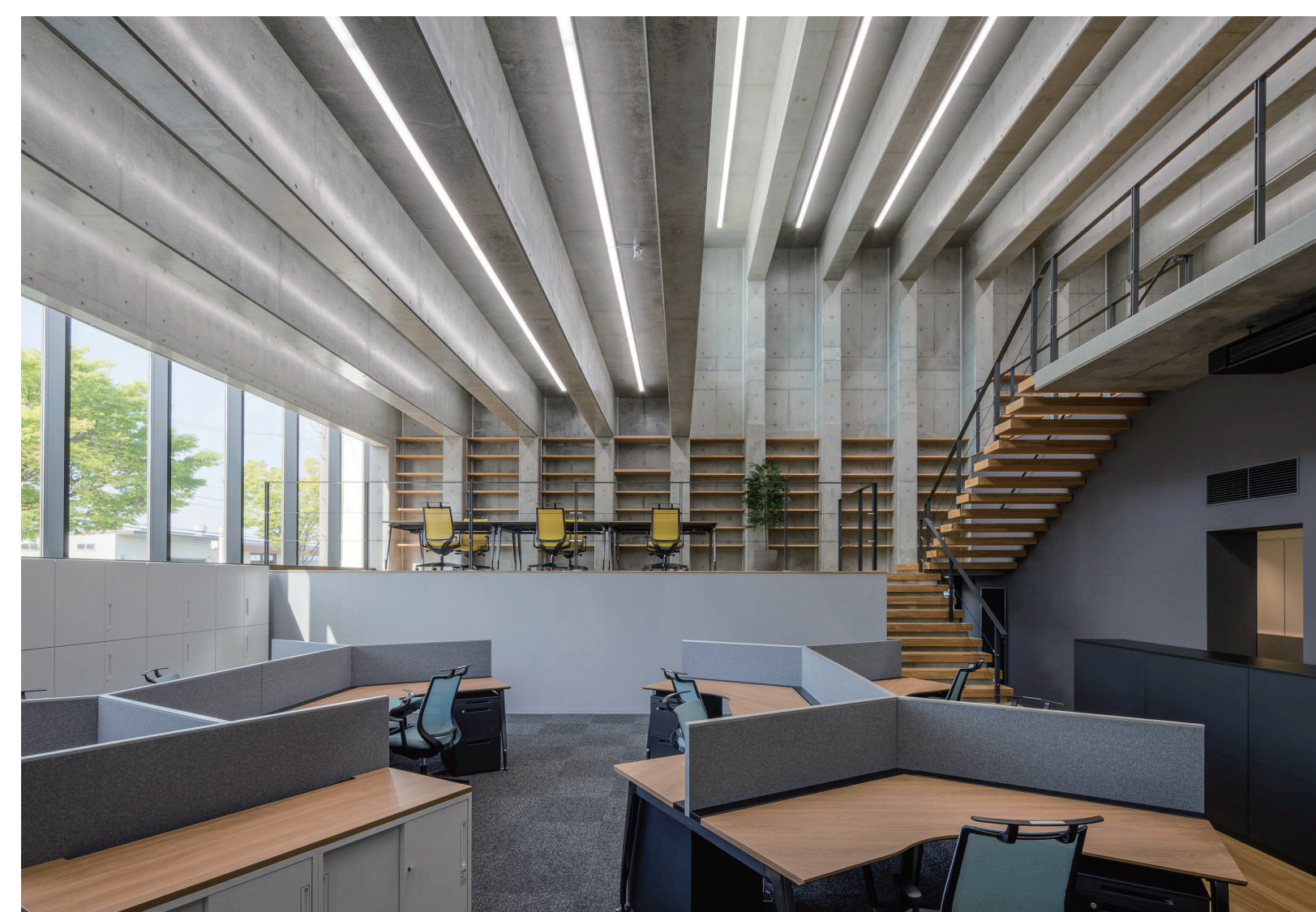


「山崎建設株式会社東北支店」

YAMAZAKI CONSTRUCTION CO., LTD. Tohoku Branch

家のような安心感のあるオフィス
のびのびと働くことができ



■「第2の家」としてのオフィス

私たちの「働き方」は2020年以降、大きく変化し、さらに遡ると東北地方は東日本大震災で甚大な被害を受けました。この建築は「杜の都」仙台の周辺環境の特徴を活かした、家に次ぐもう一つの拠り所となる場であり、働き手の個性や自主的でノビノビとした活動を引き出します。緩やかに繋がりのある空間は場所ごとの様々なアクティビティを誘発し、ここで過ごす人たちが一体感を感じつつ、力強く、でも柔軟に働ける空間を目指しました。

■力強く柔軟な一体空間を持つオフィス

スキップフロアを内包する11mx11mの無柱空間を、RC打放しのL型リブ架構で軽快に支持する構造計画としました。リブ柱により梁端固定度を上げ、リブ梁に作用する曲げモーメントを低減しています。一般にロングスパン架構は耐震設計上、不利な条件となりますが、外壁を耐力壁として有効に活用し、柱や大梁の省断面化を追求しました。吹抜部分の階段はRC壁から跳ね出した鋼材を踏板としており、その応力状態をFEM解析で確認しました。

■健康や快適性を考慮したオフィス

吹抜空間の梁と梁の間に照明器具を線状に配置することで、建物との一体感が出るような照明計画としました。また、サーカディアンリズムを整える調色・調光制御を可能とすることで、オフィスワーカーのストレス対策や疲労軽減にも配慮しました。吹抜空間の空調計画はスタイリッシュフロー露出型、ビルトイン空調機等を組み合わせた計画とし、空調性能の確保に加えて、天井躯体との温度差の影響から冬季結露が発生しないように考慮しました。

■ PROJECT DATA

所在地 宮城県仙台市若林区
主要用途 工場（事務所棟）
設計・監理 戸田建設株式会社東北支店
一級建築士事務所

敷地面積 4,124.57㎡
建築面積 406.99㎡
延床面積 730.35㎡
階数 地上2階
構造 R C造
竣工 2023年3月

■ PROJECT MEMBER

PM 丸山 耕平
意匠 櫻本 敦士
構造 前田 朋宏
設備 柴原 啓介